

1 調査の名称

農福連携の取組実態調査

2 調査の目的

高知県内における農福連携の実態を把握し、今後の施策立案の基礎とするため

3 調査対象の範囲

(1) 地域的範囲

高知県内全域

(2) 属性的範囲 (個人 世帯 事業所 企業・法人・団体 地方公共団体 その他)

高知県内の就労継続支援事業所及び農福連携に取り組む農家等

4 報告を求める個人又は法人その他の団体

(1) 報告者数

約210 (就労継続支援事業所：約130、農家等：約80)

(2) 報告者の選定方法 (全数 無作為抽出 有意抽出)

5 報告を求める事項及びその基準となる期日又は期間

(1) 報告を求める事項 (詳細は別添の調査票を参照)

農福連携の取組形態及び従事する障害者数等

(2) 基準となる期日又は期間

4月1日から3月31日

6 報告を求めるために用いる方法

(1) 調査系統

高知県 (福祉部門) - 報告者 (就労継続支援事業所)

高知県 (農業部門) - 報告者 (農家等)

(2) 調査方法

郵送調査 オンライン調査 調査員調査 その他 (職員調査)

[調査方法の概要]

(福祉部門)

高知県から報告者に対してメールで調査票を送信し、報告者から高知県にメールで回答する。

(農業部門)

高知県 (農業振興センター等) が農福連携に取り組む農家等を訪問し、聞き取り調査を実施する。

7 報告を求める期間

(1) 調査の周期

1回限り 毎月 四半期 1年 2年 3年 5年 不定期 その他 ( )

(1年を超える場合又は不定期の場合の直近の実施年： )年)

(2) 調査の実施期間又は調査票の提出期限

3月上旬から5月下旬

ただし、令和3年度の調査については、3月下旬から4月上旬に実施する。